

---

新メカニズム情報プラットフォーム メールマガジン 第 52 号 (2014 年 8 月 12 日発行)

---

残暑お見舞い申し上げます。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

---

◇トピックス◇

■□ 事務局からのお知らせ

- 『JCM の最新動向』を更新 (8 月発行版)
- 第 2 回日・インドネシア合同委員会でのレポート等を公開
- 合同委員会での指定第三者機関を公開 (モルディブ、パラオ、ケニア)

■□ 政府機関の報道発表

□ アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ 第 12 回会合 (WGIA12) の結果について

□ 平成 26 年度アジアの低炭素社会実現のための JCM 大規模案件形成可能性調査事業委託業務第 2 次公募・第 3 次公募の採択結果について

□ 平成 26 年度二国間クレジット制度の構築に係る実現可能性等調査委託業務の採択結果について

□ 平成 26 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択候補案件の決定について

□ 気候変動枠組条約第 40 回補助機関会合 (SB40) /強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会第 2 回会合第 5 セッション (ADP2-5) の結果について

■□ 関連ニュース

- ADB と日本、新たな信託基金の設置で低炭素技術を促進

---

◆事務局からのお知らせ◆

◇ 『二国間クレジット制度 (Joint Crediting Mechanism (JCM)) の最新動向』 (8 月発行版) を掲載しました◇

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/20140804\\_JCM\\_goj\\_jpn.pdf](http://www.mmechanisms.org/document/20140804_JCM_goj_jpn.pdf)

◇第2回日・インドネシア合同委員会でのレポート等を公開しました◇

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/indonesia.html>

◇合同委員会での指定第三者機関を公開しました（モルディブ、パラオ、ケニア）◇

モルディブ⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/maldives.html>

パラオ⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/palau.html>

ケニア⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/kenya.html>

---

◆政府機関の報道発表◆

◇アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ 第12回会合（WGIA12）の結果について（お知らせ）（環境省）◇

環境省と国立環境研究所は、アジア地域諸国の温室効果ガスインベントリの精度向上と、地域の協力関係の促進を目的とし、8月4日（月）～6日（水）に、「アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ第12回会合（12th Workshop on Greenhouse Gas Inventories in Asia(WGIA12)」を、バンコク（タイ）において開催しました。

今次会合には、日本を含むメンバー国14カ国の政府関係者、研究者及び国際機関（総計120名）が参加し、温室効果ガスインベントリの相互学習や、途上国が本年末に提出する隔年更新報告書についての議論等を行い、参加国の「測定・報告・検証（MRV）」の能力向上支援とネットワークの更なる強化を図りました。

結果はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18512>

◇平成26年度アジアの低炭素社会実現のためのJCM大規模案件形成可能性調査事業委託業務第2次公募・第3次公募の採択結果について（お知らせ）（環境省）◇

「平成26年度アジアの低炭素社会実現のためのJCM大規模案件形成可能性調査事業委託業務第3次公募」について10件の応募があり、厳正な審査の結果、4件を選定しましたのでお知らせします。

契約候補事業についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18489>

「平成 26 年度アジアの低炭素社会実現のための JCM 大規模案件形成可能性調査事業委託業務第 2 次公募」について、13 件の応募があり、厳正な審査の結果 3 件を選定しましたのでお知らせします。

契約候補事業についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18387>

◇平成 26 年度二国間クレジット制度の構築に係る実現可能性等調査委託業務の採択結果について（お知らせ）（環境省）◇

JCM に基づくクレジットの獲得を目指して、途上国において優れた技術等を活用して CO2 排出削減を行うプロジェクトが実際にホスト国において実施可能かどうかを判断するための調査案件を公募しました。（公募期間：平成 26 年 5 月 22 日（木）～6 月 10 日（火））

その結果、72 件の応募があり、厳正な審査の結果、JCM 案件組成調査を 5 件、JCM 実現可能性調査を 17 件、REDD+実証調査を 3 件、合計 25 件を採択しました。

今後、JCM の実施等に向けた取組の一環として調査を進めていきます。

採択案件一覧についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18356>

◇平成 26 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択候補案件の決定について（環境省）◇

JCM に基づくクレジットの獲得を目指した、途上国において優れた低炭素技術等を活用してエネルギー起源 CO2 排出削減を行うプロジェクトへの補助事業について、執行団体である公益財団法人地球環境センター（GEC）において案件募集が行われました。

その結果、9 件の応募があり、その中から 7 件を採択候補案件としました。今後、JCM の実施に向けた取組の一環として、これらの事業を進めていきます。

採択案件一覧についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18277>

◇気候変動枠組条約第 40 回補助機関会合（SB40）／強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会第 2 回会合第 5 セッション（ADP2-5）の結果について（お知らせ）（環境省）◇

6 月 4 日～15 日、ドイツ・ボンにおいて、国連気候変動枠組条約の下での「強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会（ADP）」第 2 回会合第 5 セッション及び 2 つの補助機関会合が行われました。

概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18186>

我が国から、外務・経済産業・環境・文部科学・農林水産・国土交通の各省関係者が出席しました。

---

◆関連ニュース◆

◇ADB と日本、新たな信託基金の設置で低炭素技術を促進（アジア開発銀行）◇

⇒

<http://www.adb.org/news/japan-adb-announce-fund-promote-low-carbon-technologies-asia-jp>

---

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

[info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

---

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: [info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

---

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。